

プログラム編成会議決定事項（2023年度）

1. 審判や競技について

- ①競技ダイヤが早くなったことで現地コールに選手がそろわない場合がある。
そろっていない場合は定刻のコール時間まで待ち、失格としない。
- ②早朝準備・片付けへの協力（円盤、砲丸、高跳び、棒高跳は生徒の手伝いあり）。
- ③腰ゼッケンの1～8の貸し出しは各校顧問が行う。コール時に腰ゼッケンのない場合は出発と情報で連携後、参加を認める。
- ④競技中の生徒役員を配置する。
- ⑤招集は、現地コールのみとする。
- ⑥3000mの別ゼッケンは各市郡まとめて通し番号とする。
- ⑦間に合えば、現地コール後に遅れて現地に着いた生徒の競技参加を認める。
- ⑧フィールド競技で、準備ができ次第、10分程度競技開始を早める場合があることを周知しておく。
- ⑨競技用シューズについて
 - (1) 2022年1月1日にWA競技規則TR5の改正と、新たに設けた「競技用靴に関する規定」に基づき、シューズのチェックは実施しない。ただし、審判長の権限により、いつでもシューズチェックをすることができ、参加者はその指示に従わなければならない。
 - (2) 規定外シューズ使用者については「失格扱い」とする。
 - (3) WA規則（TR5. 2）が規定するシューズについて、使用できるシューズの靴底の厚さは下の表の通りとなる。（今大会で実施しない種目も掲載するので、今後の参考にする）

種目	靴底の最大の厚さ (TR5. 2)
フィールド種目（除：三段跳）	20mm
三段跳	25mm
トラック種目（ハードル種目を含み、800m未満の種目）	20mm
トラック種目（障害物競走を含み、800m以上の種目）	25mm
クロスカントリー	25mm
道路競技（競走、競歩）	40mm

ただし、2024年10月31日まで有効とする。

2024年11月1日以降、靴底厚が上記の表に記載されている最大の厚さを超える既存靴は承認されなくなり、対象競技会では着用できなくなる。

2. 入場制限について

- ①保護者は100mのゴール付近の黄門より、入場可とする。
 - ・OB、OGは入場させない。外部指導員の方の入場が必要な場合は、事前にお知らせください。
 - ・100mのゴール付近の黄門で受付を行い、入場証（健康チェックカード）を確認する。
 - ・入場証忘れが多くマーシャルの負担になっています。入場証は事前に顧問から該当する生徒に渡す。（2日とも来る場合は1枚）。 ※入場チェックシートは30日と31日と一緒にします。
- ・各校教員が観戦に来る場合は、教員の名札、もしくは入場証を持参すること。

3. 記録掲示について

記録はHPから各自で確認とする。また、100mゴール付近の通路にも掲示する。ただし、予選突破者の決勝番組編成も掲示する。

4. アップ場所

豊中市陸協記録会と同様、競技場内のみとする。※入場したら競技場外へは原則出ない。

5. 朝の流れ

- ①**7:30 開門（朝の準備開始）。**
- ②**7:40 開門抽選 → 入場**
- ③**8:30 顧問打ち合わせ**

6. 競技終了後

- ①閉会式は熱中症対策のため、実施はなし。
- ②例年行っていた夜の反省会を今年度は行います。参加希望者は7月30日にご連絡をお願い致します。場所は、未定です。

7. 要項の申し合わせ事項の確認

(1) トラック競技

- ①全員計時する。
 - ②800m以下の種目で、エントリーが9人以上の場合は予選・決勝を行う。
- ※エントリー数が9人以上の種目で、当日の棄権で8人以下になった場合も予選を行う。

(2) フィールド競技

- ①走幅跳、三段跳、投擲種目では3回の試技後、上位8位が6回目までの試技を行い、順位を決定する。
- ②計測ライン等（状況により変更有り）

男子 1年 走高跳：(練) 1m10 (試) 1m15 (+5) …1m85 (+3)

23年 走高跳：(練) 1m20 (試) 1m25 (+5) …1m85 (+3)

棒高跳：(練) 1m50 から可能 (試) 1m50 (+10)

1年 走幅跳：3m00 以下は測定しない。 2年 走幅跳：3m20 以下は測定しない。

3年 走幅跳：3m50 以下は測定しない。 三段跳：9m00 以下は測定できない。

女子 1年 走高跳：(練) 1m05 (試) 1m10 (+5) …1m60 (+3)

23年 走高跳：(練) 1m10 (試) 1m15 (+5) …1m60 (+3)

棒高跳：(練) 1m50 から可能 (試) 1m50 (+10)

1年 走幅跳：2m80 以下は測定しない。 2年 走幅跳：3m00 以下は測定しない。

3年 走幅跳：3m30 以下は測定しない。

※走幅跳では1回は全員計測する。投てき種目ではロングショットで計測する。

＜運営に関して＞ 顧問の先生方へ

1. 引率上の注意, 生徒への注意事項, 連絡事項

- ①安全管理上, 引率は公共交通機関の利用が原則です。
- ②感染症対策・熱中症対策を十分に行ってください。
- ③自転車は通路をふさがないように置くよう指示してください。駐車場側の入り口付近は救急車両の通行の関係上, 自転車を置くことは禁止です。
- ⑤スタンドでのマナーについて生徒へ指導をお願いします。スタンド最前列の二列は全てコーチボックスとします。
- ⑥ゴミの持ち帰りや置き引き対策などは各校でご対応をお願いします。
(要項の注意事項の内容もお伝えください)
- ⑦助走マーカの片付けや, ダッシュマーク等の持ち帰りを徹底させてください。

2. 非常変災時の措置について

- ①朝6時の時点で大会が行われる豊中市に, 「特別警報」, 「暴風警報」, 「大雨警報(浸水害)」, 「大雨警報(土砂災害, 浸水害)」, 「洪水警報」のいずれかが発令されていれば, その日の日程は中止とします。
※「大雨警報(土砂災害)」のみの場合は大会を実施します。

- ・1日目に発令された場合 …2日目のみ行う。競技日程を再編成する。
- ・2日目に発令された場合 …2日目の競技は中止

※豊能地区での対応の中では, 朝6時の段階で開始時刻を遅らせ, 午前8時までに解除されれば12時より競技開始, 午前8時までに解除されなければ中止となっています。

- ②豊中市に震度5以上の地震が発生した場合, その日の競技を中止します。ただし, 震度5未満であっても, 一定の被害が発生した場合も同様の措置をとります。
- ③光化学スモッグ重大緊急警報が発令した場合や, PM2.5濃度が国の暫定基準値(70 μ g/m³)を超えた場合は大会を中断します。
- ④熱中症の危険があるとき(WBGTで危険段階となった場合), 各校顧問の先生方へ通知し, 生徒の経過観察を行うものとします。

4. 顧問

- ①荷物搬出入車両 …中村先生（車両通行は申請済）
- ②反省アンケートを用意しますので、何かございましたらご記入の上、総務までご提出ください。
- ③豊中市で前年度、盾を受賞した学校は忘れずにご持参ください（表彰式は省略、顧問に手渡し）。
- 総合男子 1位：111 2位：104 3位：109 リレー 男子 共通：116 低学年：108
 女子 1位：103 2位：111 3位：115 女子 共通：115 低学年：101

5. 準備物（敬称略）

分類	準備物	担当者※
総務関係	申請書類，通行許可書，利用料金，団体申込一覧表	総務（手島，上田）
審判長	ルールブック&ハンドブック	審判長（河村）
役員係	プログラム プログラム予備（10部） 学校・審判受付用紙	各校顧問 総務（手島，上田）
庶務関係	弁当チェック用紙，氷，茶，スポーツドリンク，ゴミ袋 クーラーボックス&クーラージャグ	総務（手島，上田） 中村
競技者係	腰ゼッケン（長距離用）→回収位置へ持っていくように 声かけを行う（出発&顧問）	中村
スターター	紙雷管（400） トランシーバー（8）	総務（手島） 中村
決勝関係	競争順位判定用紙，順位記録用紙 バインダー	中村 総務（手島，上田）
記録関係	フィールド記録用紙 筆記用具類 定時観測連絡表（風力）	小林 中村 風力係
表彰関係	賞状（各学校対抗の部ごとに用意）	総務（手島，上田）
事務機器類	コピー用紙 パソコン，プリンター	総務（手島） 中村
救護関係	救急箱	総務（手島）
保護者対応	入場チェックカード	各校顧問（様式は総務）